

安全衛生優良企業における安全衛生取組事例シート

企業名	東電同窓電気株式会社
-----	------------

安全衛生取組事例

1. 安全でリスクの少ない職場環境の整備

(1)安全活動計画の策定と着実な実施・・・・・・・・・・ 別紙事例①

全社年度安全推進計画（トップ方針周知と労使協調による活動計画等）を策定し、マネジメントシステム（PDCA）による着実な実施管理

(2)安全専任員を主体にした安全評価システムの構築・・ 別紙事例②

毎日、本社直属の安全専任員（安全コーチという）が事業所作業班（協力会社含む）に同行し、安全コーチは現場のTBM-KYから工事終了まで安全確認等を行い、安全カルテシステムによる作業班別の安全評価をパソコンに記録保存し、結果集約と指導改善等により、安全ルール遵守を徹底

*TBM-KY（ツールボックスミーティング 危険予知）

作業開始前に作業チームで、その日の作業内容による危険を予知、安全作業方法を定め、確認する職場単位の小集団安全衛生活動

2. 健康で働きやすい職場環境の整備

腰痛予防対策による腰痛予防体操の習慣化・・・・・・・・・・ 別紙事例③

現業従業員の腰痛実態等を踏まえ、現場や家庭等で簡単にできる当社オリジナルの腰痛予防体操を策定し、「腰痛予防体操の習慣化」の実施

企業概要

本企業は、昭和25年に設立、総合電気設備企業として神奈川県下に本社を置き、7事業場、千葉県下1事業場で構成（社員約270名）、以下の事業を行っている。

- (1) 電力設備（配電・変電・送電・通信）の設計・施工・保守監理
- (2) 屋内電気設備の提案・設計・施工・保守監理
- (3) 情報通信システムの提案・設計・施工・保守監理
- (4) 空調・給排水の提案・設計・施工・保守監理
- (5) 路面舗装の提案・設計・施工・保守監理
- (6) 環境・省エネ設備（太陽光発電・電気自動車用充電器・LED照明等）の提案・設計・
施工・保守監理

事例 ①

安全活動計画の策定と着実な実施

< 方針 >

一人ひとりが基本を忠実に守り、お客さまと社会に信頼される品質・安全第一の企業をめざす

< 安全活動計画概要 >

安全活動の基本施策

安全活動の展開実施

一人ひとりへ周知

- 細やかな伝達とメッセージの発信で情報共有
- 目標の掲示と唱和ですみずみにまで浸透
- ポイントを絞ったテーマでタイムリーに注意喚起

一人ひとりの努力

- 安全パトロール等で個別のスキルを継続的にサポート
- 基本動作の体得で不安全行動の撲滅
- ルールの携行により日々の読み合わせを習慣化

一人ひとりが徹底

- 客観的な振り返りで同種災害の再発防止
- 部門特有の危険と対策を繰り返し確認
- 全員参加のセレモニーで安全文化を定着

方針	実施事項	期間	上期		
周知	掲示	安全推進計画	1		
		安全スローガン	1		
		重点項目・運転6則	1		
	発信	安全朝礼	随時	18	
		安全活動方針	半期	6	
		重点項目・運転6則	毎月	54	
努力	遵守	社長メッセージ	半期	100	
		配電パトロール	毎月	441	
	訓練	配電同行確認	毎月	670	
		部門パトロール	毎月	96	
		激励パトロール	半期	8	
		基本動作訓練	毎月	21	
	反復	交通安全対策	半期	14	
		事故拘検討会	随時	9	
	徹底	確認	自主安全活動	半期	9
			ルールの読み合わせ	毎日	420
協調		災害時の安全研修	年度	1	
		再発防止の展開		4	
浸透		災害情報の伝達	毎月	50	
安全かわら版の伝達	随時	10			

【周知】安全唱和

【努力】安全パトロール

【徹底】安全ルール



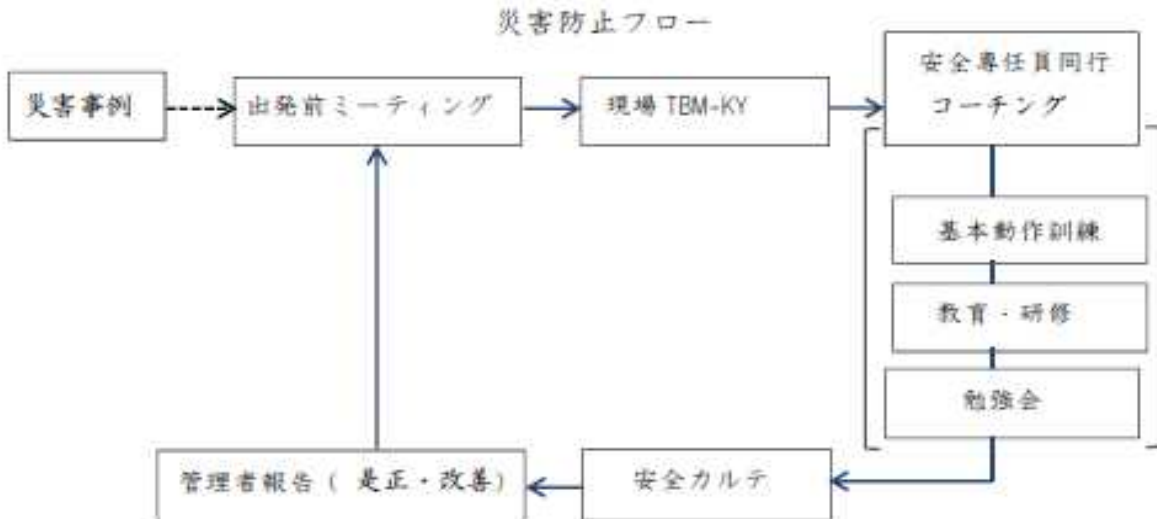
事例 ②

安全専任員を主体にした安全評価システムの構築

＜方針＞

作業班への現場同行(コーチング)により作業手順や作業規定等を直接指導及び助言。その内容を安全カルテシステムに記録し、関係者で共有・展開(PDCA)することで安全ルール遵守を徹底

＜安全専任員活動の概要＞



項目	値	備考
001		-15.7分
002		-15.7分
003		-15.7分

事例 ②

腰痛予防対策による腰痛予防体操の習慣化

<方針>

衛生管理者及び安全衛生推進者の衛生スタッフが主体となり、当体操の実施計画によりP D C Aを回し、習慣化を行う。

<腰痛予防活動の概要>

計画

- ①毎週月曜日の営業所出発前に安全衛生推進者等がリーダーになり、会議室で所員全員が当体操を実施する。
- ②工事作業前、班長等がリーダーになり、現場で班員全員が当体操を実施する。
- ③家庭にて自身が当体操を実施し、腰部を中心とした腹筋、背筋、臀筋等の筋肉の柔軟性を確保する。
- ④安全衛生推進者等は、体操の実施結果を社員webの「安全記録」に登録し、記録を3年間保存する。

管理体制

- ①現場における腰痛への対応 …… 事業所
- ②安全専任体制による腰痛予防対策のチェック …… 安全環境部
- ③腰痛の調査及び予防対策の統括（産業医の指導助言を含む） …… 総務部



▲専門講師によるオリジナル腰痛予防体操講習会